

1. 評価報告概要表

全体を通して(このホームの優れている点、独自に工夫している点など)	
<p>運営理念に即して入居者への支援が行われている。管理者、チーフ、職員に痴呆高齢者介護に対する積極的な熱意が感じられる。ご家族からも安心して預けられると好評である。入居者もこのホームに入居してから、表情が穏やかになったり、身体機能の改善や精神的にも生活への張りが出て、生き生きとした様子が伺われた。 運営が医療法人ということで、日常的にも医療的なケアがしっかりしている。退去の際の見直しなども配慮されている。</p>	
分野	特記事項(優先順位の高い要改善点について)
	要改善点は特になし(現状の維持、そしてさらなる充実が期待される)
運営理念	
生活空間づくり	トイレの奥に二つある洋式トイレのドアはなく、カーテンで仕切られており、端の方に隙間できていた。入居者のプライバシーや介護する側の都合になっていないか、もう一度見直してほしい。
ケアサービス	入居者に対する職員の言葉かけは、優しくわかりやすいものであるが、時折入居者を子ども扱いしたような言葉が混じていた。親しさの表れであろうが、それが入居者の尊厳を損ねていないか、全職員で再度見直してみたい。 セールスマンや不審者の侵入があったこともあり、ご家族へも説明して、入居者の安全確保のために玄関を施錠している。安全を優先するあまり、圧迫感をもたらせていないか点検するとともに、鍵をかけない暮らしについて、またその工夫はできないか等、この機会にぜひ職員一同で話し合ってみてほしい。 緊急時の対応は隣が病院のためにすぐ対応してもらえるが、ホーム職員全員が緊急時に対応できるよう継続的な実技を含めた研修に取り組んでほしい。
運営体制	痴呆介護実務者研修の実習の受け入れ施設として協力しており、連絡は取るように努力しているが、具体的には市からの連携はなかなか図れていない。今後も、グループホーム側からもたゆまず積極的な働きかけを行ってほしい。また、さらに自治会や老人会、学校等との連携をはじめ、近隣の人との交流にさらなる積極的な取り組みを期待したい。

分野・領域	項目数	「できている」項目数	
		外部評価	
運営理念			
運営理念	4項目	4	
生活空間づくり			
家庭的な生活環境づくり	4項目	4	
心身の状態に合わせた生活空間づくり	6項目	6	
ケアサービス			
ケアマネジメント	7項目	7	
介護の基本の実行	8項目	6	
日常生活行為の支援	10項目	9	
生活支援	2項目	2	
医療・健康支援	9項目	8	
地域生活	1項目	1	
家族との交流支援	1項目	1	
運営体制			
内部の運営体制	10項目	10	
情報・相談・苦情	2項目	2	
ホームと家族との交流	3項目	3	
ホームと地域との交流	4項目	3	